

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル JA有楽町駅前広場における「ふくしまの“桃”開き」イベントの開催

JA名 JAグループ福島（福島県）

<p>1 動機 (経緯)</p>	<p>福島県では風評問題の影響により、依然として県産農林水産物は割安で取引されている状況にあります。</p> <p>このような課題を克服するため、県内外に対して県産物の安心・安全と品質に関する情報発信が必要となっています。</p>
<p>2 概要</p>	<p>最大消費地である首都圏の消費者に対する県産物の理解促進を図る観点から、JAグループ福島はJR有楽町駅前広場で、県の代表的な農産物である「桃」を消費者に直接PRするイベントを開催するとともに、県産物の安心・安全に関する情報発信を行いました。</p> <p>○イベント名：ふくしまの“桃”開き ○開催日：平成27年7月28日（火） ○開催場所：JA有楽町駅前広場</p>
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>イベント当日は、県産桃2玉入り小箱560箱を販売しました。</p> <p>また、来場者にはJAグループの安全対策の紹介サイトにアクセスできるQRコードを印刷したうちわ1,560本を配布し、風評払拭に向けた情報発信を実施しました。</p>
<p>4 今後の 予定 (課題)</p>	<p>風評払拭には安心・安全と品質に関する適切な情報を継続的に発信する必要があります。</p> <p>福島県産農産物の風評払拭に向け、引き続き関係機関と連携した取組みを実施していく予定です。</p>



主催者（福島県・JAグループ福島・金庫福島支店）



イベント会場全景